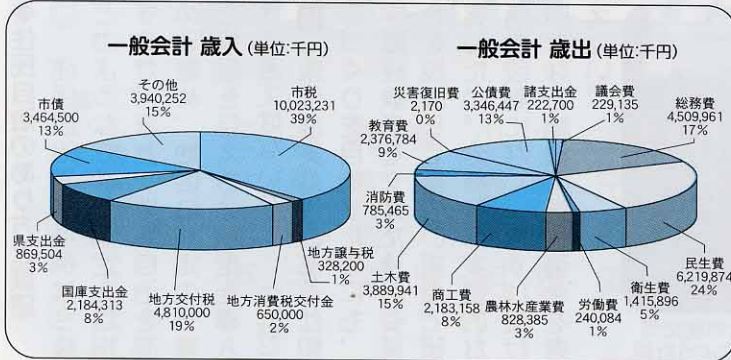


平成20年度予算審査

- 一般会計予算262.7億円 前年から5.6億円の減（6年ぶりに前年度を下回る）
- 平成18年7月豪雨災害時の支出や市職員の大量退職等の影響により厳しい財政状況
- 国の道路特定財源の及ぼす影響や、平成20年度から始まる後期高齢者医療制度に関する案件を審査

平成20年度一般会計 262,700,000千円



平成20年度会計別一覧

(単位 千円、%)

会計名	平成20年度 A	平成19年度 B	増減 (A-B)	伸率 A/B	
一般会計	26,270,000	26,830,000	△560,000	△2.1	
特別会計	国民健康保険事業	6,187,800	5,850,700	337,100	5.8
	住宅新築資金等貸付事業	1,613	1,927	△314	△16.3
	老人保健事業	551,100	5,487,900	△4,936,800	△90.0
	用地先行取得事業	2,547	56,060	△53,513	△95.5
	奨学資金貸与事業	15,750	25,137	△9,387	△37.3
	介護保険事業	4,189,340	3,984,540	204,800	5.1
	簡易水道事業	410,550	352,600	57,950	16.4
	国保榑川診療所事業	101,580	101,600	△20	△0.0
	後期高齢者医療事業	551,500	-	皆増	皆増
	特別会計小計	12,011,780	15,860,464	△3,848,684	△24.3
公営企業会計	水道事業	2,253,722	2,507,576	△253,854	△10.1
	駐車場事業	106,242	111,608	△5,366	△4.8
	下水道事業	5,729,107	4,979,400	749,707	15.1
	農業集落排水事業	563,481	591,515	△28,034	△4.7
	公営企業会計小計	8,652,552	8,190,099	462,453	5.6
合計	46,934,332	50,880,563	△3,946,231	△7.8	
(全会計純計)	44,669,295	48,069,317	△3,370,022	△7.0	

* (全会計純計) は、会計間で相互にやりとりする繰出し・繰入れ等の重複部分を除いた統計を示す。

予算審議の焦点

○維持補修費の削減

平成19年度1.5億円

▶ 平成20年度1.3億円 (前年比10.1%)

【意見】

「安全・安心のまちづくりの中で、必要な道路補修、道路維持、カーブミラーなどの交通安全施設は不可欠である。そのための十分な維持補修費は確保すべきである。」
(経済建設委員会にて)



老朽化したカーブミラー

破損した幹線道路

○普通建設費の削減

((仮称) 市民交流センター取得費を除く)

平成19年度45.1億円

▶ 平成20年度34.0億円 (前年比24.7%)

【質疑】

問：平成20年度に広丘小学校耐震改修工事の設計委託料があるが今後の予定は？

答：20年度に設計を行い21年度に工事を行いたい。

問：現在の教室や体育館は耐震補強を行うのか。

答：体育館は新設を考えている。

(福祉教育委員会にて)

○財源の確保

【意見】

国の道路特定財源の暫定税率による、市の財政に与える影響等について、事業計画や予算の検討をしなければならないと考える。
(総務環境委員会にて)